

ご先祖様が見守る、地産地消の家づくり

関わってくれたみなさんへ、そして山の木々に
“ ありがとうの家 ”

家を建てることになり、住宅のことを勉強していくうちに、今の日本は30年未満の住宅寿命の短い家が多く、そうした住宅が最大の粗大ゴミになっているということを知りました。私たちは、そうはしたくない。確かな素材を選んで使いたい。使う木も、輸入木材に伴う環境問題や日本の森林の環境保全のことも考え、できる限り地産地消していきたいと思いました。せっかくなら、先祖から受け継いできた山の木をうまく利用できたらと思い、工務店さんに相談し、そこから森林組合さんに全面協力していただいて、すべて地元・山梨の木で家づくりをしていくことができました。

大黒柱に使った木は、山が好きで大切に木を育てていた、父のひいおじいちゃんが植えた木だそうです。大黒柱になってご先祖さまが見守ってくれているような気がしています。地元で育まれた木を地元で使う木の家は、その木にとっても、そこに住む人にとっても心地いいものになるのではないのでしょうか。関わってくださったみなさんに感謝して、この家を“ありがとうの家”と名付けました。 (施主)



施主・朝比奈さんご家族

森林組合



山梨県北都留森林組合
中田 無双さん

林業に携わる一員として、私たちが育てた山梨県産の木で造られた家に住む施主様ご家族の喜ぶ顔が何よりうれしい。こうした試みが、山や森の再生に繋がっていくことを夢見しています。

設計



きなり舎
榎 麻里さん

第一印象は“物腰の柔らかいご夫婦”でしたが、お二人の「いい家を創りたい」という熱い想いとこだわり、そして行動力で、逆に引っ張っていただきました。これからこの家でどんな家族の物語が紡がれていくのか、楽しみです。

工務店



創和建设株式会社
志村 敏夫さん

昨年の都留市・結の家に続き、この大月の家も100%地元・山梨県産の木を使ってつくられました。すべて環境と健康にとっても優しい素材でできています。この仕事に関わったことにとっても感謝し、施主様はもちろん、協力していただいたすべての方に…ありがとうの家です。

森を守る

日本の森林は戦後に植えた木が育ち、間伐(木の間引き)の時期を迎えています。間伐は森の生態系を守り、農作物の鳥獣による被害や自然災害を防ぐことにも繋がります。しかし、安価な輸入材の影響で国産材は山から木を運ぶことすらできず、伐採した木を泣く泣くそのまま放置する『切捨て伐採』が行われています。放置された木は、大雨で流されて谷をふさぎ、反対に土砂災害の引き金になることもあります。



北都留森林組合は、手入れの遅れた人工林に運搬のための道作りをしながら間伐を進め、その間伐材を可能な限り切捨てにはせず、少しでもお金に換えて森林所有者へ還元することで山村地域を元気にする取り組みをしています。



● 建物概要

延床面積：127.51㎡ (38.56坪)
 敷地面積：984.51㎡ (297.81坪)
 構造：山梨県東部の間伐材を利用
 屋根：ガリバリウム鋼板平葺き
 外壁：焼杉(セルフビルド)より張り
 断熱：羊毛(ウールブレス)
 玄関扉：蔵戸
 床：檜及び杉無垢
 壁・天井：漆喰・檜及び杉無垢・和紙・自然塗装
 木建具・家具：無垢(米糊接着)古材利用
 水まわり：手づくりキッチン・ハーフユニット檜浴室など
 その他：薪ストーブ・通り土間・
 外水道(足踏みミシン利用)・外灯(古電柱利用)・
 ウッドデッキ・雑木の庭(後日完成)

自然素材の家

その人にはその人の夢の暮らしがあるはずで、同じものは何一つないはず。建築家は、その夢に寄り添って「暮らし方や家族の物語」を描いていきます。そして工務店が、それを丁寧にカタチにしていきます。

創和建设が自社に設計部を抱えながら、積極的に外部の建築家と関わっていく理由がそこにあります。創和の家づくりは、今どきの量産住宅に比べると、手間ひまがかかります。しかし、無垢と自然素材の家は、心地よさや安らぎという点ではるかに優れた、価値ある住まいとなります。温かく、アレルギーのリスクの少ない家を、顔の見える関係で創っていくことをお考えの方は、ぜひご連絡ください。

無垢材

断熱性・調湿性に優れ、シックハウスの心配が少ない無垢材。手入れすることで丈夫で長持ちし、住むほどに味がでます。素足で暮らせることの心地よさは格別です。

漆喰

優れた調湿力をもつ、日本でも古くから使われてきた素材。“凜とした表情”が美しく、最後は土に還ります。

造作家具

キッチン、浴室、洗面台、家具など、無垢材でつくすることで、安全安心なだけでなく、木の家にしっかりと調和します。過剰な便利さを求めず、よりシンプルに。そんな潔さが豊かな表情を与えてくれます。

ウールブレス

羊毛でつくられた自然素材。内部結露も少なく調湿機能が高い、自然住宅で最も使われている断熱材です。

古材利用

家を解体して出る古材。使い込まれた本物には、深い味わいがあります。古材の良さを生かした、家づくり。捨てないことは美しく、そして実はお得なことでもあります。

薪ストーブ

えも言われぬふくよかな温もりは、集う人をほっこりと包んでくれます。地産地消を地で行く朝比奈さんは、山の木を自ら間伐し、薪づくりに励んでいます。

お問い合わせ・お申込先

創和建设株式会社



創和リフォーム工房

TEL 042-687-6400

創和建设

検索



神奈川県相模原市緑区小淵1707 FAX 042-687-2773 (担当 志村・小俣)

http://www.sowa-tm.jp